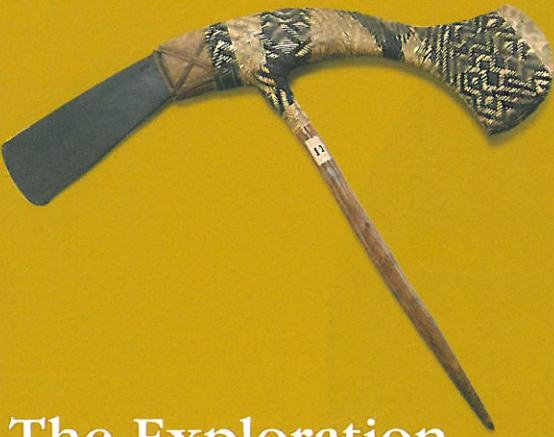


明治大学博物館
南山大学人類学博物館
合同特別展

人類史

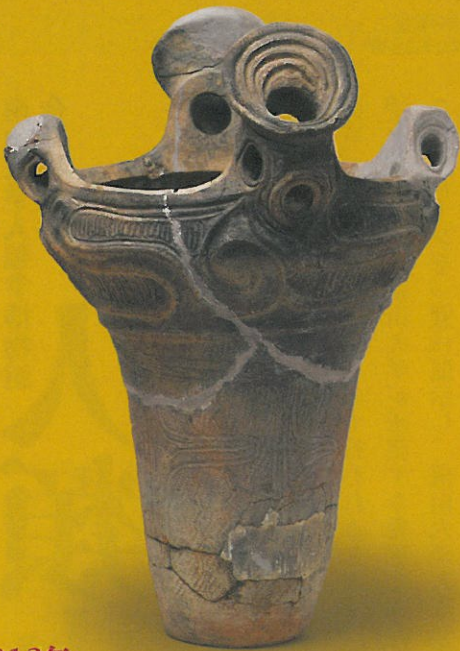
南山大学考古・民族コレクション

の挑戦



The Exploration into Human History:

Archaeology and Ethnology Collection
in the Anthropological Museum
of Nanzan University



2012年
1月20日[金]—3月10日[土]

会期中無休 ●オープニングセレモニーのため初日は13:00開場

会場
明治大学博物館特別展示室

開館時間
10:00—17:00 (入館は16:30まで)

入場無料

主催
明治大学博物館・南山大学人類学博物館

明治大学博物館

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン地階
TEL 03-3296-4448 FAX 03-3296-4365
URL <http://www.meiji.ac.jp/museum/>

The Exploration into Human History:

Archaeology and Ethnology Collection
in the Anthropological Museum
of Nanzan University



画文帯神獸鏡
(大須二子山古墳)

明治大学博物館
南山大学人類学博物館
合同特別展

人類史への挑戦

南山大学考古・民族コレクション

明治大学博物館と南山大学人類学博物館は二〇一〇年度より博物館同士の交流事業を開始しました。本特別展は、その事業の一環として行われるもので、明治大学を会場として南山大学が所蔵する貴重な考古・民族コレクションを一堂に展示し、南山大学人類学博物館の魅力を紹介しようというものです。南山大学には、第二次世界大戦後の日本考古学の発展に貢献したジェラード・グロートやヨハネス・マーリンガーにより残された考古コレクションをはじめ、上智大学によって収集されたタイ北部山地の民族資料やプアニューギニア民族調査により得られた資料群などが所蔵されています。明治大学による発掘とその出土品にゆかりのある資料も展示されます。

「展示関連イベント」
2011年度明治大学博物館・南山大学人類学博物館
交流事業シンポジウム
『コレクションの再生——資源化される博物館資料』

2012年1月21日(土)
時間 10時~16時30分(受付は9時30分)
会場 明治大学駿河台キャンパス100周年記念大学会館8F会議室
申込不要 参加費無料

基調報告『文化の資源化と文化の復興』

加藤隆浩(南山大学)

報告1『収蔵庫を「発掘」する——茨城県玉里舟塚古墳の再整理事例から』

忽那敬三(明治大学博物館)

報告2『大学・地域博物館の連携とコレクションの文化資源化』

——Gルート神父のコレクションを中心として——

領塚正浩(市川考古博物館)

報告3『旧明治大学刑事博物館初期蒐集資料の再評価』

日比佳代子(明治大学博物館)

報告4『民族誌資料による文化表象と再文脈化』

黒沢浩(南山大学)

討論



【アクセス】
JR御茶ノ水駅から徒歩5分
地下鉄御茶ノ水駅(丸ノ内線)から徒歩8分
地下鉄新御茶ノ水駅(千代田線)から徒歩8分
地下鉄神保町駅(半蔵門線・新習志野線・三田線)から徒歩10分

明治大学博物館

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン地階
TEL 03-3296-4448 FAX 03-3296-4365
URL <http://www.meiji.ac.jp/museum/>



壺形土器
(高殿遺跡)



縄文時代早期の土偶
(花輪台貝塚)